

関係者各位

令和5年9月吉日

宮城県日本拳法連盟
会長 守屋 守武
副会長 高橋 宏幸

「K-SPIRIT14 日本拳法みちのく総合選手権大会」のご案内

謹啓

初秋の候、日本拳法各団体の皆様には、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
平素は本連盟の運営に格別のご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症も、「第2類相当感染症」から「第5類感染症」に変更されました。以って、自粛されていた大会の制限が解除されることになりました。

ただ、いまだに新型コロナウイルス感染症が増えてますので、感染予防対策をしながら、「K-SPIRIT14 日本拳法みちのく総合選手権大会」を下記の通り開催することに致しました。

皆様には、お手数をお掛け致しますが、趣旨をご理解して頂き、万障お繰り合わせ上ご出席下さいませようお願い申し上げます。

尚、新型コロナウイルス感染症の予防対策として、各競技団体が作成するガイドライン等に従いながら感染予防の徹底を遵守することに致します。

謹白

記

(日 時) 令和5年11月19日(日) 9:30～ 開会式
(会 場) 宮城県気仙沼市総合体育館(サブアリーナ)
(主 催) 宮城県日本拳法連盟
(主 管) 日本拳法みちのく総合選手権大会・大会実行委員会
(後 援) (一財) 日本拳法全国連盟・日本拳法連盟
(一社) 日本拳法競技連盟・日本拳法全国少年連盟
(協 賛) 宮城県日本拳法連盟後援会(BIG TREE)

以上

追伸

大会出欠は、各団体とりまとめにて、10月20日必着にて、千葉(理事長・総務部長)宛お願いします。

住所 〒9880-0826 宮城県気仙沼市百目木 212-59

TEL/FAX 0226-24-8268 携帯 090-4880-5572

E-Mail n.kempo.888@gmail.com

千葉多喜夫(総務部長)

ご挨拶

大会長兼実行委員長
宮城県議会議員
宮城県日本拳法連盟
会長 守屋守武

「第14回（K-SPIRIT14）日本拳法みちのく総合選手権大会」が、「気仙沼市総合体育館（サブアリーナ）」において、本日開催されることになりました。

新型コロナウイルス感染症も、「第2類相当感染症」から「第5類感染症」に変更されました。依って、自粛されていた大会の開催制限が解除されることになりました。

今回の大会は、「日本拳法気仙沼道場」の創立40周年を記念する大会でもあります。

当時の東北拳法界は、宮城県には、「東北福祉大学日本拳法部」「東北学院大学日本拳法部」「仙台医療福祉専門学校日本拳法部」「自衛隊仙台駐屯地日本拳法部」に普及し、町道場では、「日本拳法拳剛塾」「日本拳法気仙沼道場」「日本拳法大島道場」「日本拳法面瀬道場」が活躍しておりました。その他にも、秋田県の「日本拳法二ツ井道場」福島県の「日本大学工学部日本拳法部」や岩手県の「岩手医科大学日本拳法部」と、盛んに活動がされていました。その後は、年月と共に、活動の縮小や廃止に至った関係先が多々ありました。

そのような状況下でも、「日本拳法気仙沼道場」は、創立以来、荒波小波に揉まれながらも、今日に至るまで、日本拳法活動を継続されております。

「日本拳法気仙沼道場」が継続されている秘訣は、「藤村敏明会長」「小野寺文志統轄」「千葉多喜夫代表」等の創設者の尽力と、歴代の指導者による道場生への育成です。

又、東北地区の「日本拳法三強拳士」と言われた「菊池正幸氏」「吉橋尚登氏（故人）」「三野宮信弘氏」が活躍しておりました。特に、宮城県仙台市太白区根岸の「宮城県武道館」での「吉橋 VS 三野宮」の決戦は、伝説となる好戦でありました。

気仙沼道場で教えを受けた「三野宮信弘師範」等の素晴らしい指導者が、各地域に派生し、新たな道場を開設していることです。三野宮師範が、創設に尽力した「日本拳法大崎倶楽部」も、本年で創設15周年を迎えます。

現在の東北管内の「日本拳法団体」は、宮城県は「日本拳法気仙沼道場（代表：千葉多喜夫師範）」「日本拳法大崎倶楽部（代表：三野宮信弘師範）」「日本拳法拳剛塾（塾長：服部正巳師範）」「日本拳法築館道場（代表：近藤公一郎師範）」があり、秋田県は「日本拳法鴻志拳友会（代表：角田和太留師範）」岩手県は「岩手医科大学日本拳法部」があります。福島県は「日本大学工学部日本拳法部」が活動しており、又、東北管内に所属する「自衛隊駐屯地日本拳法部」も、活動の拠点になっております。

宮城県内の「日本拳法団体」が、平成25年10月1日に「日本拳法宮城県連盟」を発展解消して、強固な組織運営の為に、新制「宮城県日本拳法連盟」に組織の改編を行いました。「宮城県日本拳法連盟」も、本年を持ちまして創立10周年を迎えました。

今後の活動は「日本拳法競技連盟」の主催大会である「全国日本拳法総合選手権大会」や、各都道府県連盟主催の「東日本日本拳法少年選手権大会」「東日本日本拳法道場交流大会」「福島県日本拳法総合選手権大会」へ、各道場の拳士を参戦させていただきます。

今後も諸大会へ参戦しますので、各道場の拳士やご父兄諸氏のご協力をお願い致します。